



2022年1月26日(水)  
愛知県都市・交通局航空空港課  
企画グループ  
ダイヤル 052-954-6131

本事業はSDGsの「4 質の高い教育をみんなに」に資する取組です。

## あいち航空ミュージアムにおけるイベントの開催について ～航空写真家赤塚聡氏及び航空雑誌「航空ファン」と連携した 第4回フォトコンテストを開催します～

あいち航空ミュージアムでは、航空機の仕組みを楽しく学び、愛知県の航空機産業を知っていただけるよう、様々なイベントを多数企画しています。

この度、航空写真家として著名な赤塚聡<sup>あかつかさとし</sup>氏及び航空雑誌「航空ファン」と連携した第4回フォトコンテストや作品展示、トークショー等を下記のとおり開催します。

御家族、御友人をお誘い合わせの上、是非お越しく下さい。

記

### 1 フォトコンテスト及び作品展示

#### (1) フォトコンテスト

航空機に関するフォトコンテストを開催します。

ア 募集期間：2022年2月2日(水)から3月31日(木)(必着)まで

イ 募集部門：A 民間機(旅客機)部門

(航空会社で使用している旅客機)

B 民間機(その他)部門

(企業・個人所有の航空機や貨物機等、旅客機以外の民間機)

C 官用機(自衛隊機)部門

(自衛隊所属の航空機)

D 官用機(その他)部門

(警察・消防・防災・ドクターヘリ等の任務についている航空機等)

E 航空関連施設・車両等部門

(管制塔、滑走路、気象レーダー等航空関連施設や飛行場で働く車両等)

ウ 応募条件：1人1点。2019年1月以降に撮影した未発表作品に限ります。

エ 応募形式：A4サイズの用紙にデジタルカラー印刷したもの及び画像データ(CD-Rに保存)を以下の応募先に送付してください。

オ 応募先：〒480-0202

愛知県西春日井郡豊山町大字豊場(あいち航空ミュージアム)

カ 入 賞：最優秀賞（全応募作品から1点）、部門優秀賞（各部門1点、計5点）、  
審査員特別賞（各審査員賞1点、計4点）、佳作（25点程度）

キ 審 査 員：航空写真家 赤塚聡氏  
「航空ファン」編集次長 <sup>じんのゆきひさ</sup> 神野幸久氏  
ブルーインパルス元編隊長 <sup>よしだしんや</sup> 吉田信也氏  
あいち航空ミュージアム館長 <sup>すずきしんじ</sup> 鈴木真二

ク 結果発表：2022年4月下旬に入賞作品を決定し、あいち航空ミュージアム Web ページ (<https://aichi-mof.com/>) で発表します（賞品は受賞者宛てに順次発送）。

### 【参考】第3回フォトコンテスト入賞作品



最優秀賞「着陸態勢」  
（撮影者：佐藤俊也様）



部門優秀賞 (E)「さあ、何色の  
街に飛んでいこうか！」  
（撮影者：塚原裕之様）

## (2) 作品展示

フォトコンテストの入賞作品を展示します。

ア 展示期間：2022年4月29日（金・祝）から6月27日（月）まで  
※期間中、閉館日は除く

イ 展示場所：1階「“飛行”の教室」西側通路及び壁面

ウ 展示作品：写真展示 35点程度

※応募作品（入賞作品を除く）についてもTVモニターで展示予定

※フォトコンテストの応募方法、作品展示の詳細は、あいち航空ミュージアムの Web ページ (<https://aichi-mof.com/>) を御覧ください。

## 2 フォトコンテスト審査員による審査講評及びトークショー

フォトコンテストの審査員である航空写真家の赤塚聡氏及び「航空ファン」編集次長の神野幸久氏による審査講評や、航空機写真の撮影のコツなどに関するトークショーを開催します。

ア 日 時：2022年4月29日（金・祝） 午後1時30分から午後3時まで

イ 場 所：1階 フライングボックス前ステージ  
着席スペースには椅子40脚を用意します（立ち見も可）。

ウ 内 容：入賞作品の講評、航空機撮影のコツなど

### 3 その他

イベントの参加費は無料ですが、別途入館料が必要です。

#### 【審査員略歴等】（※敬称略）

##### 赤塚聡

1966年岐阜県生まれ。航空自衛隊に勤務後、カメラマンに転向。前職の経験を生かし、主として官用機の撮影を得意分野とし、同乗による空撮も手がける。現在、航空専門誌などに作品を発表する傍ら、各種カレンダーの制作、撮影等を担当する。



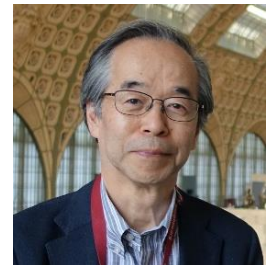
##### 吉田信也

1960年熊本県生まれ。1980年に航空自衛隊航空学生第36期生として入隊。第303飛行隊及び第302飛行隊において、F-4EJ戦闘機操縦者として勤務した。2004年には宮城県松島基地の第11飛行隊（ブルーインパルス）飛行班長兼1番機編隊長として務めた。



##### 鈴木真二

1953年岐阜県生まれ。1979年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。豊田中央研究所から、東京大学助教授を経て、大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻教授へ。2019年から東京大学未来ビジョン研究センター特任教授並びに名誉教授を務める。



##### 航空雑誌「航空ファン」

1952年11月に創刊した日本の月刊航空専門誌。写真や模型の愛好家に加え、官民の航空関連業界で働くプロフェッショナルにも読者が多い。特に有名カメラマンによる、世界の最新航空機の迫力あるフォトリポートは定評があり、海外にも多くの読者を持っている。



#### 4 新型コロナウイルス感染防止対策について

あいち航空ミュージアムでは、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を踏まえて、「3つの密（密閉・密集・密接）」への対策を始め、消毒・除菌作業の実施など、様々な感染防止対策を実施しています。

##### ○主な感染防止対策

- ・大型換気扇の使用や排煙窓の開放、大扉の定期的な開放などにより、換気を実施
- ・館内各所に手指用消毒液を設置
- ・お客様が直接触れる機会の多い場所の定期的な除菌作業
- ・受付カウンターに飛沫感染防止用のアクリル板を設置
- ・お客様へのサーモグラフィーや非接触型体温計による検温の実施、体調等の確認
- ・スタッフの勤務前の検温・体調確認、勤務中のマスク等の着用

※その他感染防止対策や最新の情報については、あいち航空ミュージアムのWebページ (<https://aichi-mof.com/>) から御確認ください。

#### 5 イベントに関するお問合せ先

あいち航空ミュージアム

電話 0568-39-0283

## <参考：あいち航空ミュージアムについて>

### ○施設概要

場 所：西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）

設置日：2017年11月30日

設置者：愛知県

指定管理者：名古屋空港ビルディング株式会社

開館時間：午前9時30分から午後5時まで（最終入館は午後4時30分まで）

2022年3月19日（土）、20日（日）は午後6時まで（最終入館は午後5時30分まで）

休館日：火曜日（祝日、または振替休日の場合は翌日）

2022年3月23日（水）



[あいち航空ミュージアム外観]

### ○入館料 ※未就学児は無料

区分		一般	高校・大学生	小・中学生
個人 <sup>※1</sup>	3月31日まで	800円	640円	400円
	4月1日から	1,000円	800円	500円
団体（20人以上）		800円	640円	400円
年間パスポート		4,500円	3,500円	2,000円

※1 個人料金は、2021年4月1日から2022年3月31日まで団体料金相当額（2割引）となります（2021年3月22日発表済み）。

### ○その他

- ・日にち、条件により貸切利用も可能です。
- ・あいち航空ミュージアムには専用の駐車場がありませんので、公共交通機関を御利用ください。
- ・2022年3月31日（木）まで、ワクチン接種証明書等を御提示いただいた来館者の方に、ミュージアムショップ「Fun Blade」、カフェ「MOF Café」でそれぞれ使用できる50円補助券各1枚を特典としてプレゼントしています。詳細はあいち航空ミュージアムのWebページを御覧ください。

### ○開催イベント

- ・2022年2月13日（日）にドローンを操縦してタイムを競う「ドローンタイムアタックチャレンジ」を開催します（1月19日発表済み）。
- ・2022年3月14日（月）まで、開館4周年特別企画展「日本の飛行機づくりと富士T-1初鷹」を開催しています。日本の飛行機づくりの歴史や、我が国初の実用ジェット機である富士T-1の開発から引退までのエピソードについて大型パネルでわかりやすく紹介しているほか、航空自衛隊小牧基地から特別にお借りした航空自衛隊練習機「富士T-1初鷹 866号機」を館内に展示しています（2021年10月27日発表済み）。

### ○Web ページ

<https://aichi-mof.com/>